

甲斐市立玉幡小学校 令和3年度 学校だより 第14号



# チーム玉幡

令和3年11月10日 文責：小林 正彦

## よく遊び よく学べ

～たくさん遊んで たくさん学ぼう～

昔から「よく遊び よく学べ」と言われています。一般的には、「遊ぶときには一生懸命遊び、勉強するときには切り替えてしっかり勉強しなさい」と考えられていると思います。

子どもの頃、私は友だちとよく野球をして遊びました。審判がいるわけではないので、判定をめぐる時には喧嘩になり、誰かの仲裁で仲直りするなどを繰り返しながら遊んでいました。このような遊びの中で、相手の表情を読み取ったり、言葉を交わして自分の思いを伝え合ったりしながら「人間関係調整力」や「協調性」を学んでいたのだと思います。



pixta.jp - 82919015

また、年齢に関係なく近所の子どもが集まり、下級生に対する手加減やさじ加減、あるいはルールや約束事の微妙な塩梅の大切さも自然と学んでいたように思います。そう考えると、みんなで集まって個々がゲームで遊んでいる集団遊びには担えない大切な学びが昔にはあったように思います。

「よく遊び、よく学べ」という言葉を再考

してみると、「たくさん遊んでそこからたくさんのことを学びなさい」という意味にも解釈できると思います。私が中学年の担任をしていた頃は、「遊びも勉強」という言葉を子どもたちや保護者の方々に、繰り返し言っていました。

多様な他者が存在するからこそ学校で学ぶ意義があるのだと思います。共に学ぶ「友だち」の存在、そして、コミュニケーションを介しての「遊び」は、子どもたちにとっては「発達に必要なエネルギーの源」とも言えそうですね。

## ご参加、ありがとうございました

11月4日（木）には、道徳授業公開・教育を語る会へのご参加ありがとうございました。

授業参観は、感染予防のため、15分という短い時間となってしまいましたが、ご協力ありがとうございました。各学年のねらいとする道徳的価値に迫るために、学級ごと様々な工夫を凝らしながら、授業が展開されていました。

また、授業後に行われた教育を語る会には、60名を超える皆様にご参加いただきました。“親子コミュニケーション”づくりに生かせるとても良いお話でした。栗田先生、ありがとうございました。

アンケートとしてご提出いただいたご意見や感想は、全職員でしっかり確認し、今後の活動にいかしていきます。



